

7 本時の学習（第5時）

- (1) 目 標 集めた葉やつくった色によって感じたこと、想像したことから、表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えることができる。
(思考力, 判断力, 表現力等)
- (2) 準備・資料等 (教師) 葉っぱが入る大きさのカード
(子供) 集めた葉、絵の具、クレヨン、ペンなど
- (3) 学習過程

<p>学習活動</p> <p>○主な発問・予想される子供の反応</p>	<p>○指導上の留意点</p> <p>◇本時の重点評価事項</p>
<p>1 前時の振り返りをする。</p> <p>○どんな葉っぱを選びましたか。なぜそれを選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチヨウの葉っぱ。虫食いがあって形が面白いから。 ・ぱりぱりの葉っぱ。おじいちゃんみたいな感じがした。 ・丸い葉っぱ。優しい感じが気に入った。 <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<p>○集めた葉から発想を膨らませるために、前時までに着目してきた葉の構成要素とそこから感じた気持ちやイメージを復習させる。</p> <p>○着目する視点を与えるために、黒板に「色」「形」「もよう」「大きさ」「さわった感じ」などを示しておく。</p> <p>○単元始めの石を使った表現で学んだことを基に、葉からうかんだ表現を表すことを伝える。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>とっておきの1まいの葉っぱからうかんだイメージを、カードに表すために、どことなくふうができるかな。</p> </div> <p>3 葉の周囲に、葉から得た発想を表していく。</p> <p>○葉から想像したこと、表したいことを、形や色、材料を工夫して表そう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優しい感じがするから、丸を描いていこう。 ・パリパリな感じは、どうやって表したらいいかな。 ・細長い葉っぱだから、線をたくさん引いてみよう。 ・にじんじゃったけれど、意外といい感じだ。もっとぼかしてみよう。 ・大きくてギザギザしているから、雷のマークをかこう。 ・つやつやしているから、光を表したいな。 <p>4 本時のまとめをする。</p> <p>○イメージを表すために、どんな工夫をしましたか。</p>	<p>○鑑賞 (A: 葉をよく見ること、B: 自分の作品との対話、C: 友達の表現方法から学ぶ) が自然に行われるよう、グループの隊形で行う。</p> <p>○自分なりのイメージをもち、表現方法を考えることができるよう、「集めた葉やつくった色から感じたこと、想像したこと」について表すという視点を与える。</p> <p>○イメージをもつのが難しい子供には、個別に教師から「明るい」「暗い」「おいしそう」「楽しい感じ」などの声を掛け、視点を一緒に見つける。</p> <p>○1枚完成した子供には一度友達の作品を見るよう促し、違う葉で2枚目に取り組ませる。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・しんなりしていて、元気がない感じだと思ったので、暗い感じを表すために、緑色に黒を混ぜて黒っぽくして、画用紙を塗りつぶしました。</p> <p>・虫食いの穴がおもしろいと思いました。虫が頭を出している様子をイメージしたので、穴を一番目立つように大きくかきました。</p> </div>	<p>○「葉の何に注目し」「そこからどんなことを想像し」「それをどのように表したか」を発表させる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇集めた葉やつくった色から感じたこと、想像したことから、表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 (思考・判断・表現) (発言・作品)</p> </div>
<p>5 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。</p>	<p>○本時で考えたことや分かったことを基に、四つ切1枚の作品にしていくことを伝え、学習意欲をもたせる。</p>

